

<p>【都市経営研究科提供科目】 経営学概論 Business Administration</p>	<p>(教員名) 金井 一頼</p>	
<p>都市ビジネス専攻 基礎科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>選択</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2018 年度・後期</p>
<p>I 科目の主題 企業（のみならずあらゆる経営体）が存続し、成長・発展を続けていくためには、変動する環境に適応していく必要がある。環境の変動とは、具体的に示すと企業を取り巻くステークホルダーの変動である。本講義では企業価値の創造という視点からステークホルダーと企業との関係を中心に講義を展開する。講義の大きなテーマとしては、「コア・バリューと存在目的」「ステークホルダー・マネジメント(エンタープライズ・ストラテジーと企業戦略)」「企業文化」「リーダーシップ」である。</p>		
<p>II 授業の到達目標 本講義を通じて、環境・社会のなかで存在する企業の経営にとって、ステークホルダーの価値の創造と実現が持続的な経営の要諦であると理解できるようになることを目標とする。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画 第1回 オリエンテーション : サステナビリティ経営と経営学 第2回 企業と環境の関係 : ステークホルダーとは 第3回 エンタープライズ・ストラテジーと経営戦略 第4回 企業経営における価値観(コア・バリュー)の意義 第5回 エンタープライズ・ストラテジーと持続可能な経営 : ステークホルダー・マネジメント 第6回 企業価値とステークホルダー・マネジメント 第7回 戦略的リーダーシップの意義 第8回 ステークホルダー・マネジメントとCSR : 似て非なる概念 第9回 経営戦略の体系と内容 : エンタープライズ・ストラテジーの実現手段 第10回 経済戦略と社会戦略 第11回 企業戦略と事業戦略 第12回 経営戦略と組織 第13回 多様な組織観 第14回 企業文化の意義 第15回 発表・討論 : 持続的成長をする会社の要件</p>		
<p>IV 事前・事後の学習内容 授業で示される課題を行うほか、各回のテーマについて、日々の実務の視点から考える、関連書籍を読むなど、理解を深めるよう努力することが望ましい。</p>		
<p>V 評価方法 成績評価 : ①受講姿勢 (授業中の質疑応答への参加等) 50 点、②レポート 50 点 の総合評価。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント 資料を事前に読み、レポートなどを作成するほか、授業では積極的な発言が求められる。</p>		
<p>VII 教材 【教科書】 大滝精一・金井一頼・山田英夫・岩田智『経営戦略 (第3版)』 有斐閣、2016 年 【参考書】 R.E. フリーマン他『利害関係者志向の経営 : 存続・世評・成功』白桃書房、2010 年</p>		